

1 平和公園の概要

(1) 平和公園の概要

平和公園は、長崎駅の北約 2.5km に位置する面積約 18.5ha の総合公園です。
昭和 24 年に施行された長崎国際文化都市建設法に基づき、被爆の実相を訴えるとともに、世界平和と文化交流のための記念施設として整備を行い、これまで国内外の多くの人々に親しまれてきました。
特に、平成 7 年の被爆 50 周年を契機として、平成 6 年度から 9 年度にかけて、国道 206 号をはさみ、東西 2 地区に大きく分かれる公園の特性を踏まえた再整備を進め、平和を祈り・願い・学ぶ拠点として、また、市民のスポーツやレクリエーションの拠点として、長崎市のシンボリックな公園となっています。

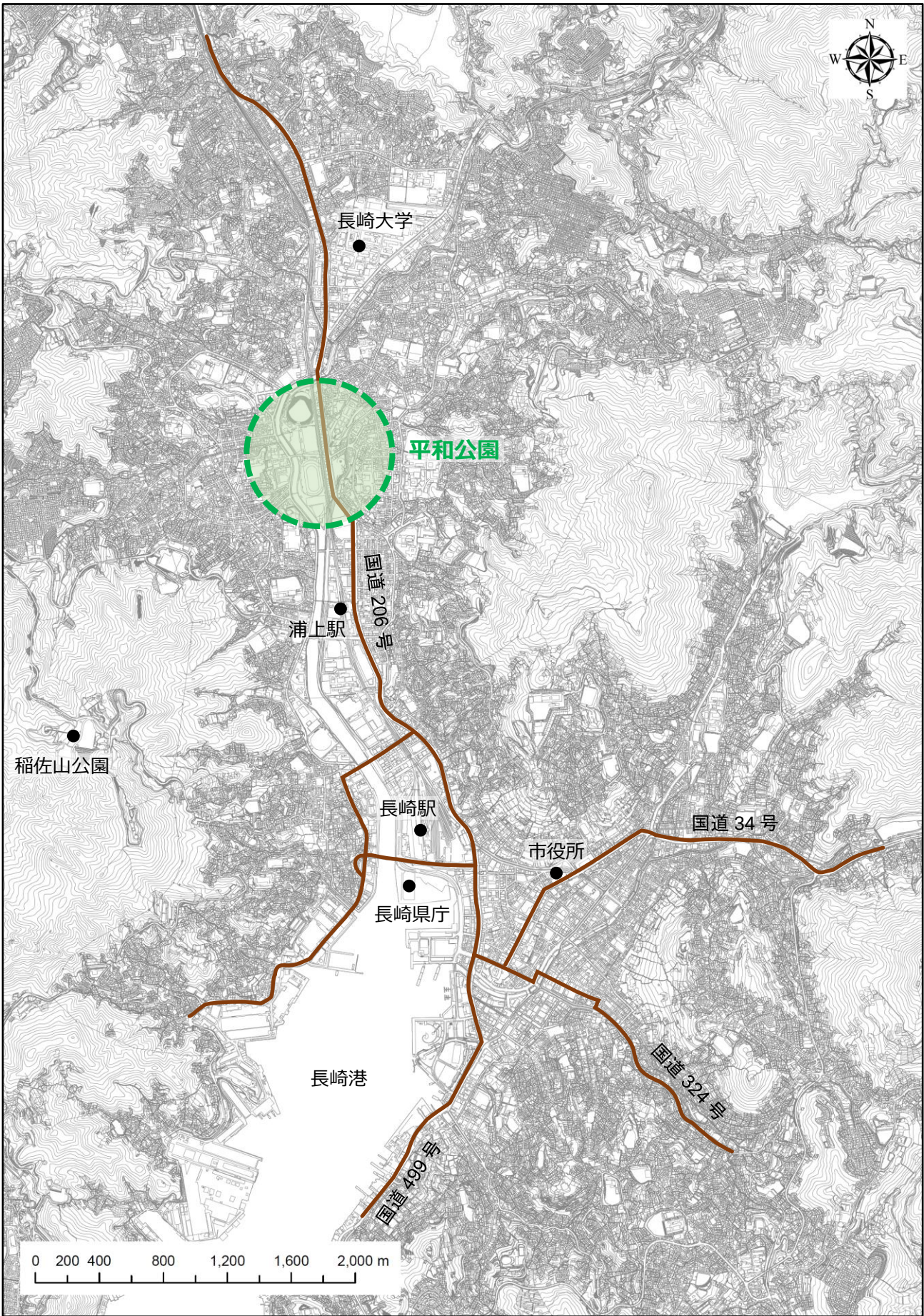
ア 公園種別
総合公園

イ 位置
長崎市松山町、平野町、岡町

ウ 都市計画決定面積
約 18.5ha（当初：昭和 26 年 3 月 31 日、最終：平成 24 年 4 月 6 日）

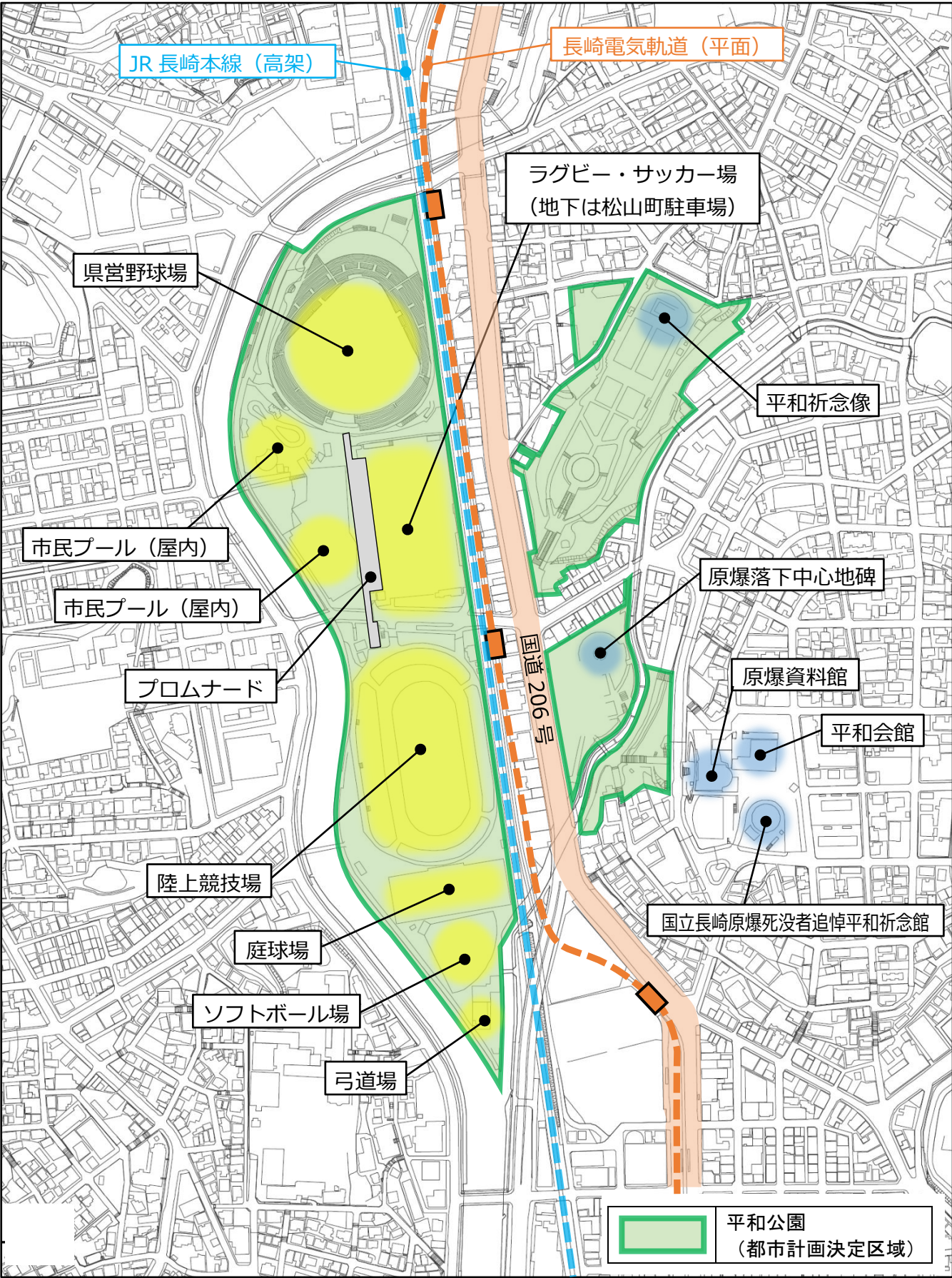
エ 開設面積
約 15.7ha（開設年月日：昭和 26 年 3 月 31 日）

オ 主な施設
(東地区)
平和祈念像、原爆落下中心地碑、原爆資料館、平和会館、
国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館
(西地区)
市民プール（屋外・屋内）、ラグビー・サッカー場、陸上競技場、庭球場、
ソフトボール場、弓道場

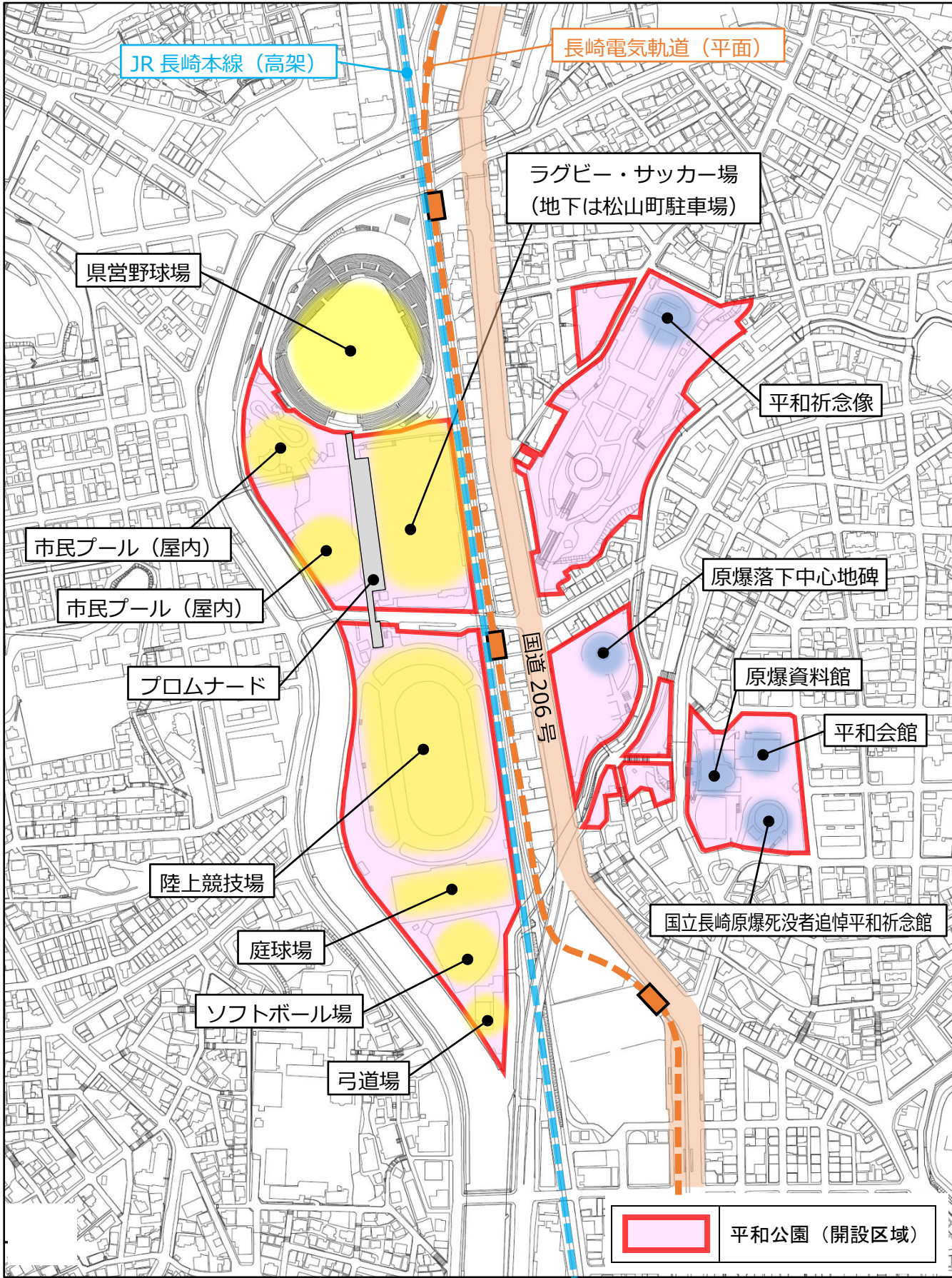


図－1 平和公園位置図

1 平和公園の概要



図－2 平和公園（都市計画決定区域）



図－3 平和公園（開設区域）

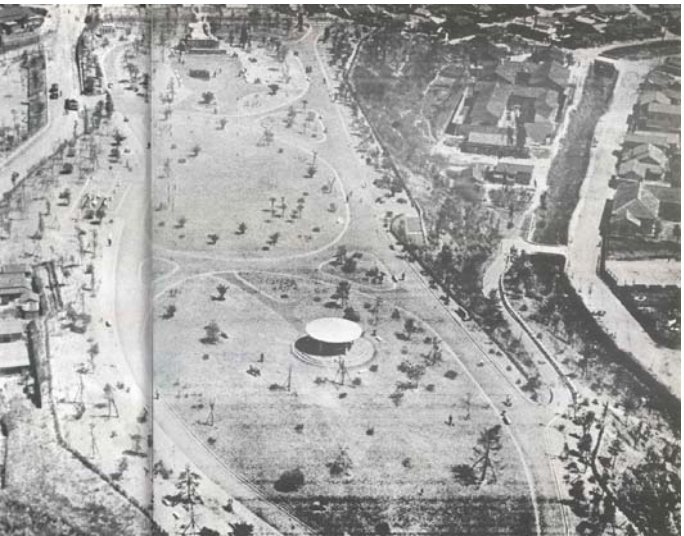
2 平和公園の沿革

(1) 平和公園の沿革

年月	西地区	東地区
昭和 24 年 8 月	長崎国際文化都市建設法公布・施行（日本国憲法に基づく特別法）	
昭和 24 年 11 月	長崎市営競輪場完成	
昭和 26 年 3 月	長崎国際文化都市建設法に基づく「長崎国際文化都市建設計画」を決定・平和公園、長崎国際文化会館を位置づけ	
昭和 26 年 4 月	大橋野球場完成	
昭和 28 年 7 月	長崎市営陸上競技場完成	
昭和 28 年 7 月	長崎市営駒場庭球場完成	
昭和 30 年 2 月		長崎国際文化会館完成
昭和 30 年 8 月		平和祈念像完成
昭和 30 年 9 月	長崎市営駒場弓道場完成	
昭和 31 年 8 月		落下中心塔再建
昭和 36 年 7 月	国際体育館完成	
昭和 37 年 4 月	長崎市営ソフトボール場完成	
昭和 42 年 12 月	長崎市営競輪場廃止	
昭和 43 年 7 月	長崎市営球技場完成（サッカー・ラグビー場）	
昭和 44 年 4 月	長崎市営駒場弓道場建替え	
昭和 44 年 8 月		平和の泉完成
昭和 48 年 7 月	長崎市総合プール完成（屋外）	
昭和 56 年 7 月		長崎市平和会館完成
昭和 57 年 4 月	平和公園聖域化検討委員会設置（以後委員会 7 回開催）	
昭和 61 年 3 月	長崎市営ソフトボール場改修	
平成 5 年 3 月	平和公園聖域化に関する報告書が上記委員会より市長へ提出	
平成 5 年 8 月	平和公園再整備検討委員会設置（以後委員会 3 回開催）	
平成 6 年 3 月	平和公園再整備基本計画報告書が上記委員会より市長へ提出	
平成 6～9 年度		公園の再整備 （祈念像地区・中心地地区・長崎原爆資料館地区）
平成 6 年 8 月		長崎市営平和公園駐車場供用開始
平成 8 年 4 月		長崎原爆資料館供用開始
平成 8 年 10 月	長崎市民総合プール（屋内・屋外）供用開始	
平成 9 年 7 月	長崎県営野球場（ビッグN）供用開始	
平成 9 年 11 月	長崎市営ラグビー・サッカー場供用開始	
平成 9 年 11 月	長崎市営松山町駐車場供用開始	
平成 12 年 2 月	長崎市営陸上競技場スタンド撤去	
平成 15 年 7 月		国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館完成
平成 15 年 7 月	浦上川歩道橋の架設（2 橋）	
平成 24 年 4 月	長崎市営庭球場再整備（屋根設置）	
平成 24 年 8 月		エスカレーター供用開始
平成 26 年 3 月		平和の歩道供用開始
平成 27 年 3 月	長崎市営弓道場増設	



長崎国際文化会館
（昭和 30 年 2 月完成）

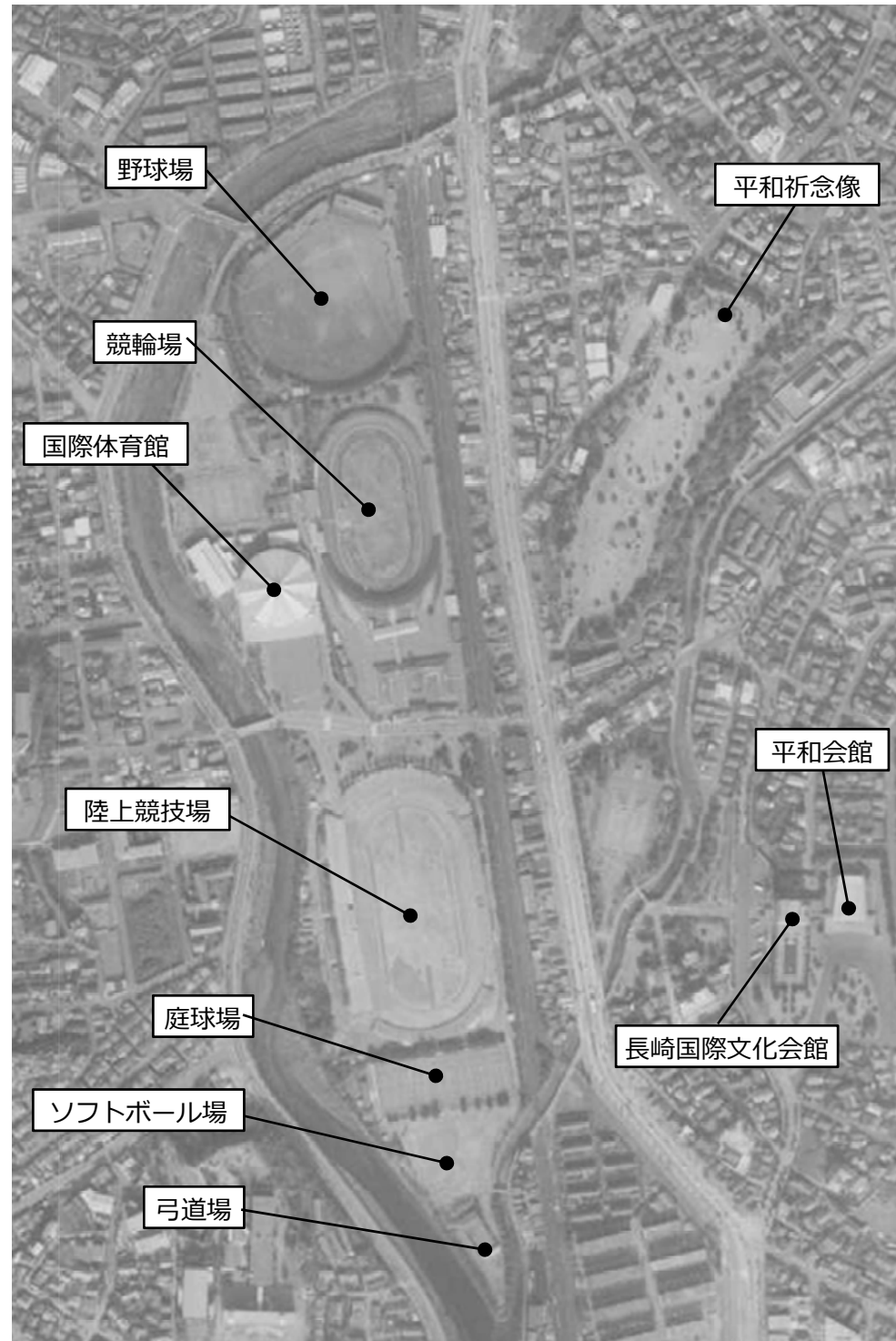


平和祈念像（写真上段中央部）
（昭和 30 年 8 月完成）



西側地区のスポーツ施設
（写真手前より野球場、競輪場、陸上競技場）

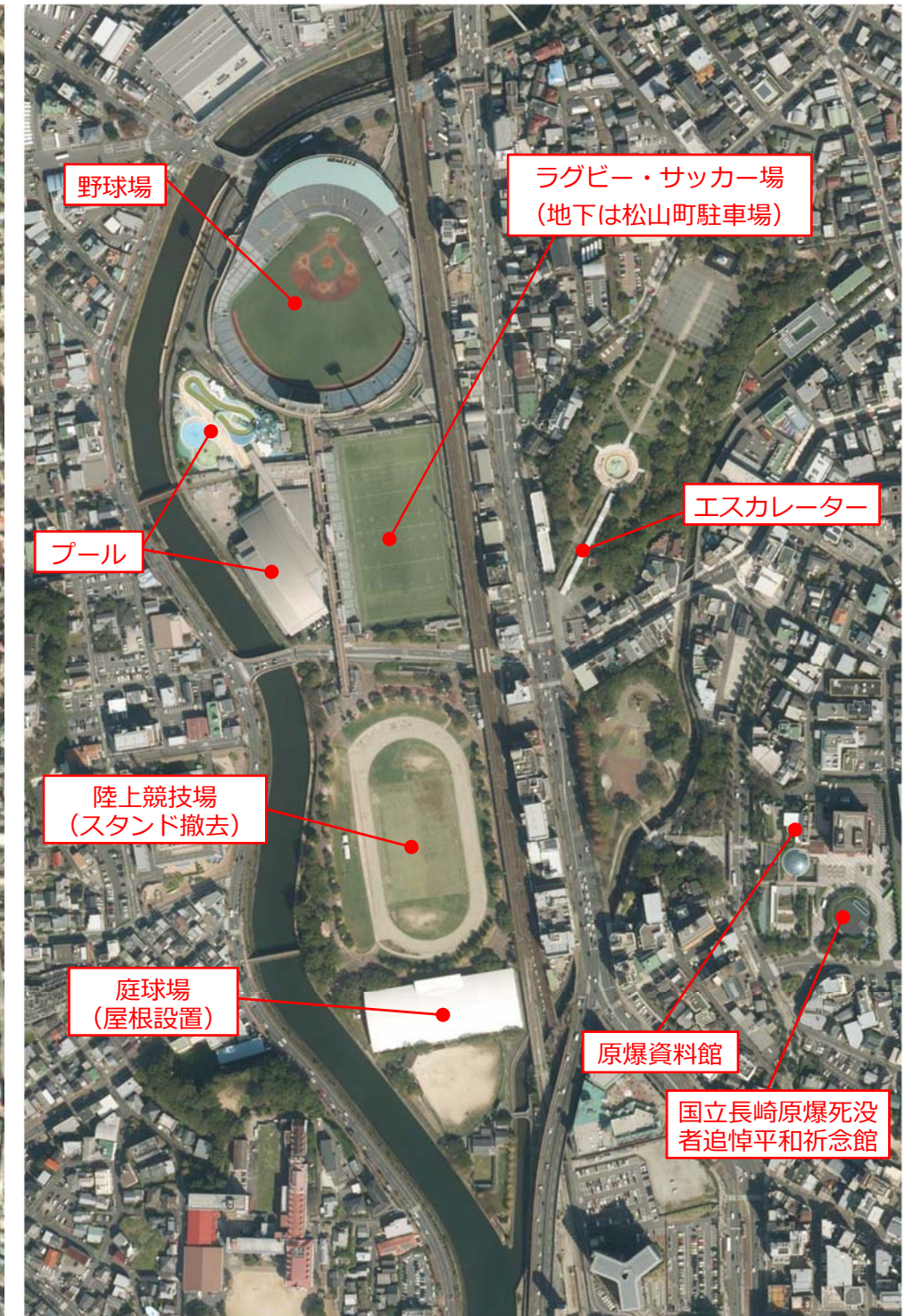
2 平和公園の沿革



図－5 平和公園（1960年代）



図－6 平和公園（1970年代）



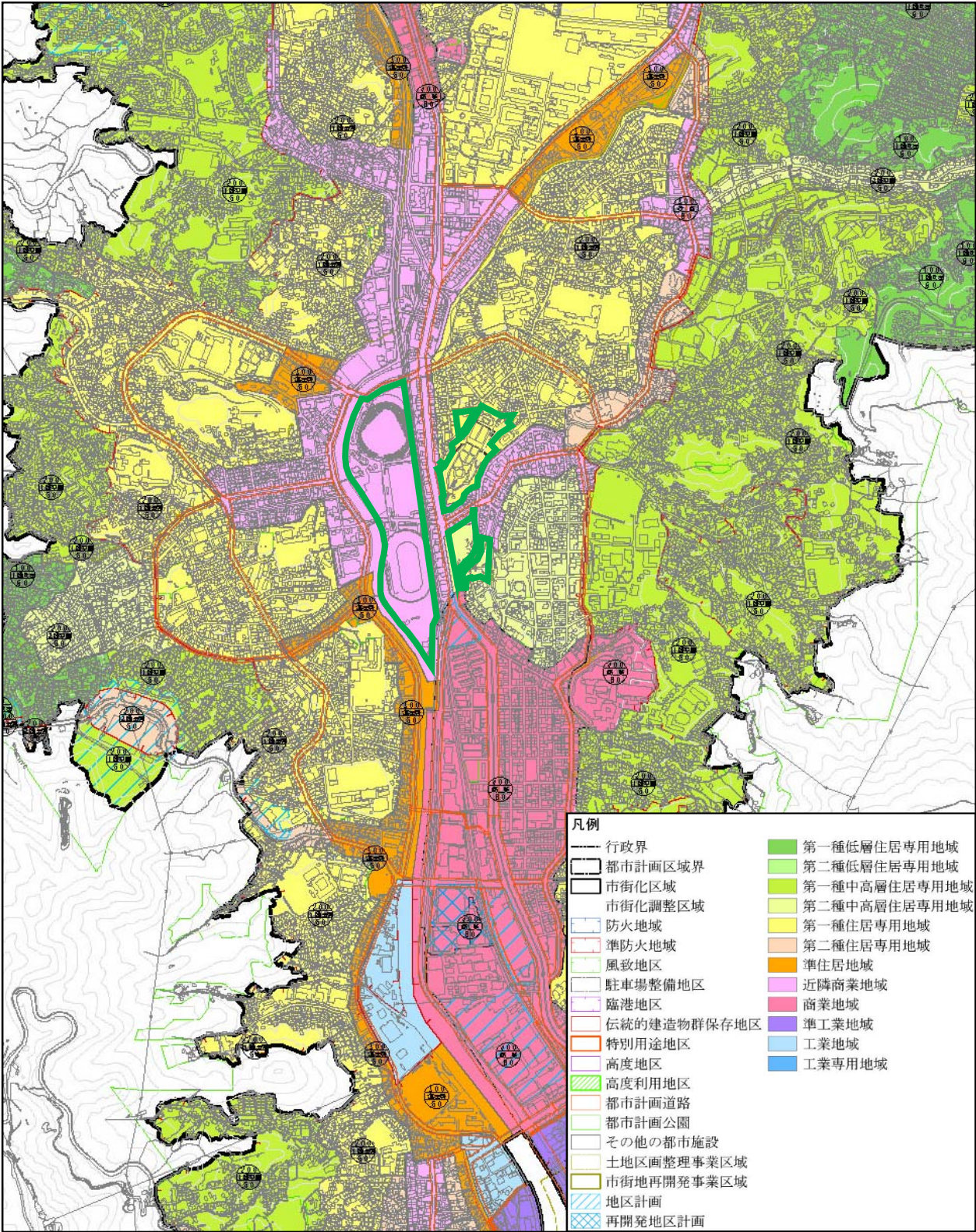
図－7 平和公園（2020年）

3 平和公園の現状

(1) 土地利用規制

ア 用途地域

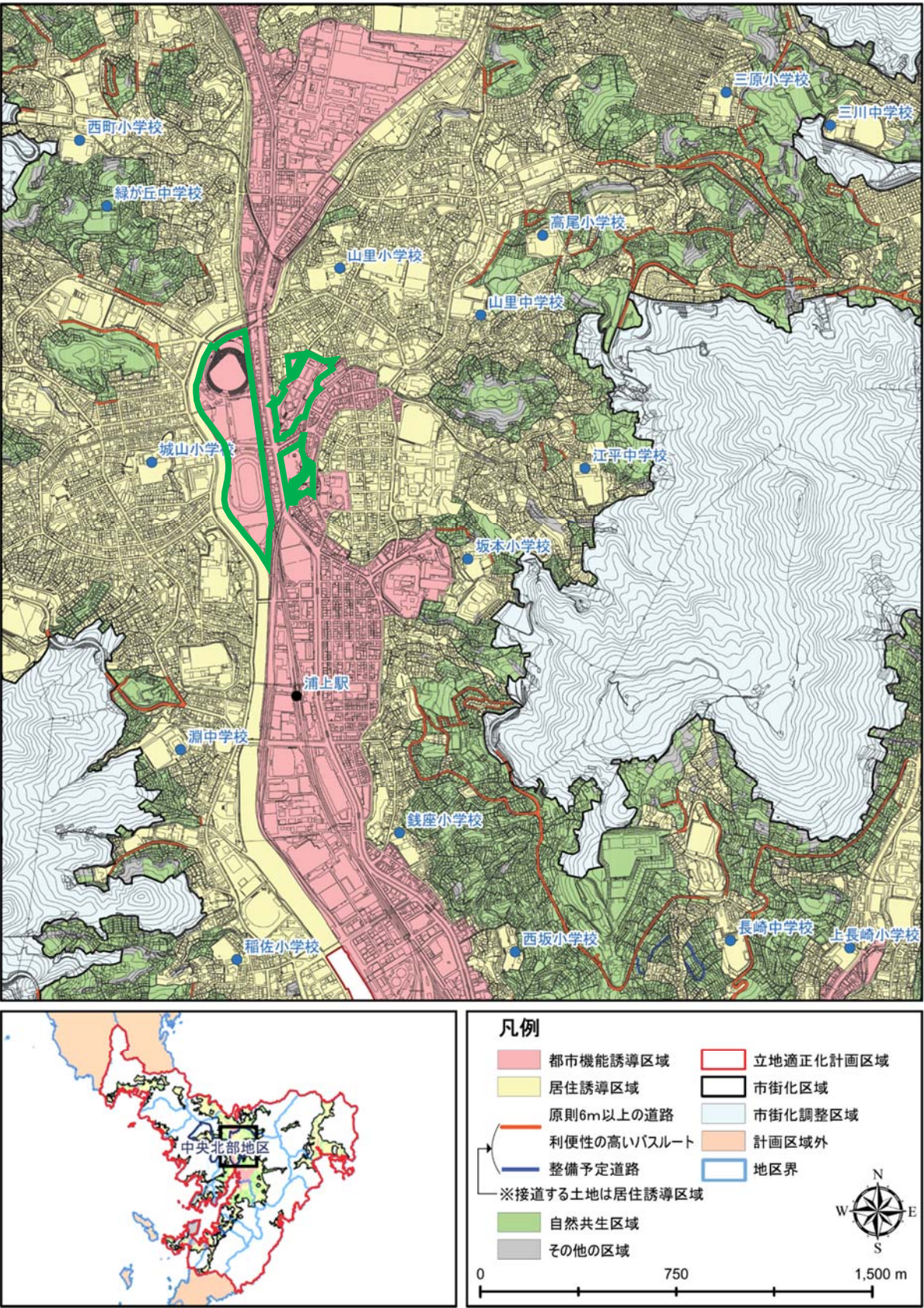
平和公園の西側は、近隣商業地域（建蔽率：80%、容積率：400%）が、東側は、主に第一種住居専用地域及び第二種中高層住居専用地域（建蔽率：60%、容積率：300%）が指定されています。



図－8 用途地域図

イ 都市機能誘導区域

平成 30 年 4 月に策定した「長崎市立地適正化計画」では、平和公園は「都心周辺部都市機能誘導区域」に位置しています。

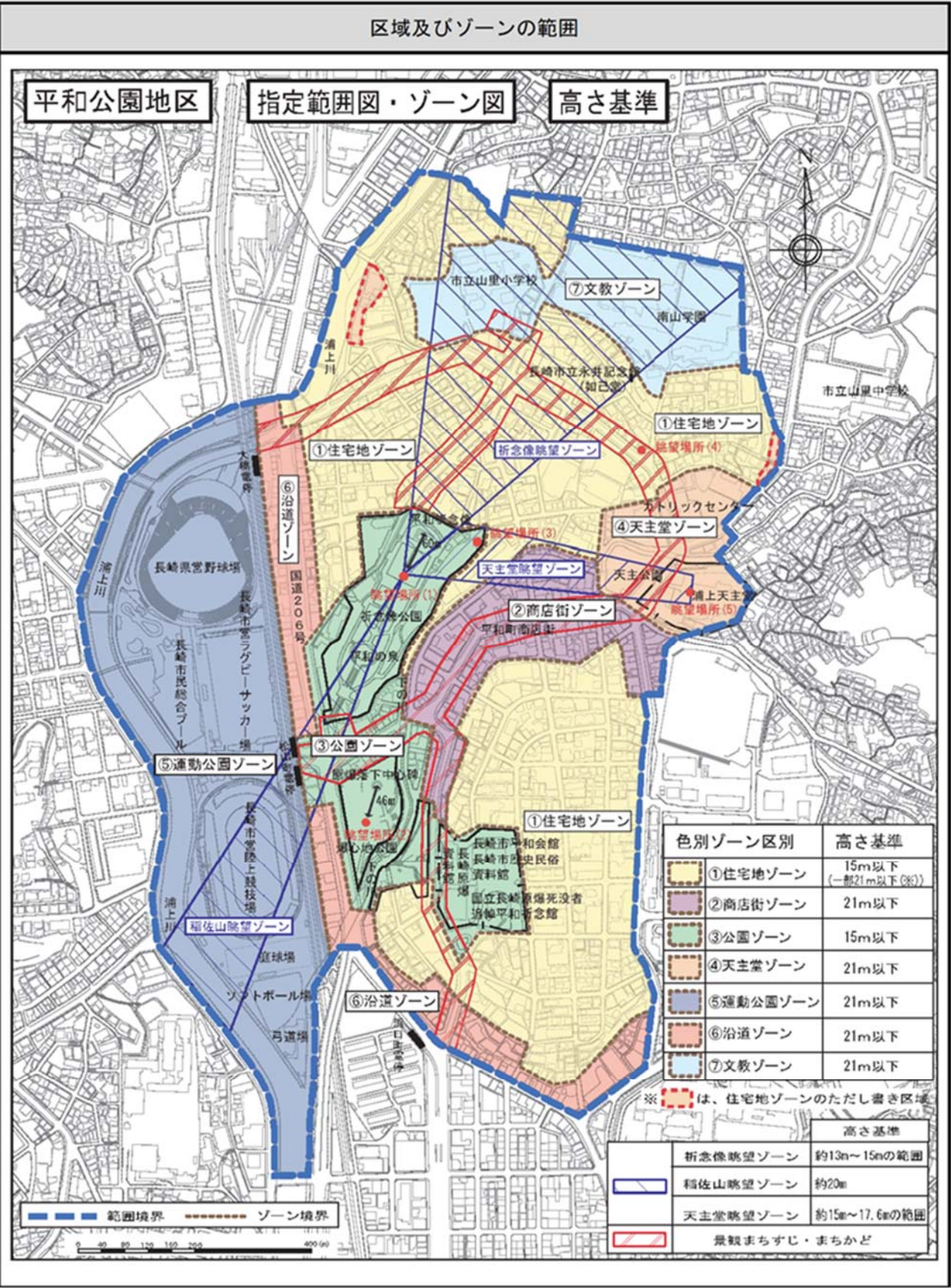


図－9 都心周辺部都市機能誘導区域

3 平和公園の現状

ウ 平和公園地区景観形成重点地区

平和公園及びその周辺地域は、「平和公園地区景観形成重点地区」に指定されており、高さ基準が設けられています。



図ー10 平和公園地区景観形成重点地区（区域及びゾーンの範囲）

エ 都市公園法による制限

都市公園は、屋外における休憩、レクリエーション活動を行う場であるとともに、都市環境の整備改善、災害時における避難地等としての機能を目的とする施設であり、**原則として建築物によって建蔽されない公共オープンスペース**としての基本的性格を有しています。
このため、都市公園に設置できる施設は、**公園施設と占用物件に限定**されています。

（ア）都市公園に設置できる施設

公園施設（都市公園の効用を全うするために設けられる施設）

種別	例示	種別	例示
修景施設	植栽、噴水等	休養施設	休憩所、ベンチ等
遊戯施設	ブランコ、すべり台等	運動施設	野球場、プール等
教養施設	植物園、動物園、野外劇場等	便益施設	売店、駐車場、便所等
管理施設	門、柵、管理事務所		

占用物件（公園の利用に著しい影響を及ぼさず、かつ、必要やむを得ないと認められるもの）

分類	例示
きわめて公共性の強いもの	電柱、水道管、地下公共駐車場等
都市公園本来の利用方法にやや類似するもの	競技会、集会等のための仮設工作物
都市公園の効用を著しく阻害することのないもの	標識、災害対策用備蓄倉庫、派出所等
周辺の土地利用の状況から、都市公園を有効活用することで機能の増進が図られるもの	保育所、学童、老人デイサービス等

（イ）都市公園における建蔽率の制限（長崎市都市公園条例第1条の3）

公園施設の種別		敷地面積に対する 建築面積の割合	備考
①建築物	1,000㎡以上の公園	2%	管理事務所、便所等を設ける場合は4%
	1,000㎡未満の公園	20/公園面積×100	上限4%
特例	②教養施設、運動施設 公募対象公園施設等	+10%	②、③をともに整備する場合は、 +20%
	③国宝、重要文化財等	+20%	
	④屋根付き広場等	+10%	
	⑤仮設公園施設	+2%	
	※最大36%		

【参考】平和公園の建蔽率

主な対象施設	現況		最大	
	建蔽率	面積	建蔽率	面積
建築物（便所、管理事務所、EV）等	1.8%	2,845㎡	4%	6,299㎡
教養施設・運動施設・休養施設 （ラグビー・サッカー場スタンド、プール）等	7.9%	12,375㎡	10%	15,748㎡
屋根付き広場（テニスコート、弓道場）等	3.6%	5,599㎡	10%	15,748㎡

3 平和公園の現状

(3) 平和公園周辺の公営駐車場の状況

平和公園周辺には、自動車での来園者に対して公営駐車場が3箇所営業しており、サービスの提供が図られています。

ア 市営平和公園地下駐車場

■施設概要

区分	供用開始	営業時間	収容台数（台）	
			普通車	バス
地上	平成 6 年 8 月	24 時間	52	0
地下	平成 6 年 8 月	7:00～20:00	40	32

■利用状況

区分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
普通車（台／日）	165	157	147	140	81
バ ス（台／日）	55	67	56	47	10

イ 市営松山町駐車場

■施設概要

区分	供用開始	営業時間	収容台数（台）	
			普通車	バス
地上	平成 9 年 11 月	7:30～22:00	45	10
地下	平成 9 年 11 月	7:30～22:00	246	0

■利用状況

区分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
普通車（台／日）	379	375	376	352	311
バ ス（台／日）	2	2	2	2	1

ウ 県営野球場駐車場

■施設概要

区分	供用開始	営業時間	収容台数（台）	
			普通車	バス
地上	平成 9 年 11 月	7:30～22:00	149	5

■利用状況

区分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
普通車（台／日）	120	113	117	117	91
バ ス（台／日）	1	2	2	2	1



図ー12 平和公園周辺の公共交通機関・公営駐車場

3 平和公園の現状

(4) 平和公園への出入口

平和公園全体は、夜間の閉鎖を行っておらず、24 時間、自由に入出入りすることが可能となっています。

また、平和公園（西地区）は、敷地中央を市道松山町線が東西に通過していることから、西地区における、南北の安全な歩行者動線を確保するため、プロムナード（立体横断施設）が整備されており、市民プールやラグビー・サッカー場、県営野球場に接続しています。

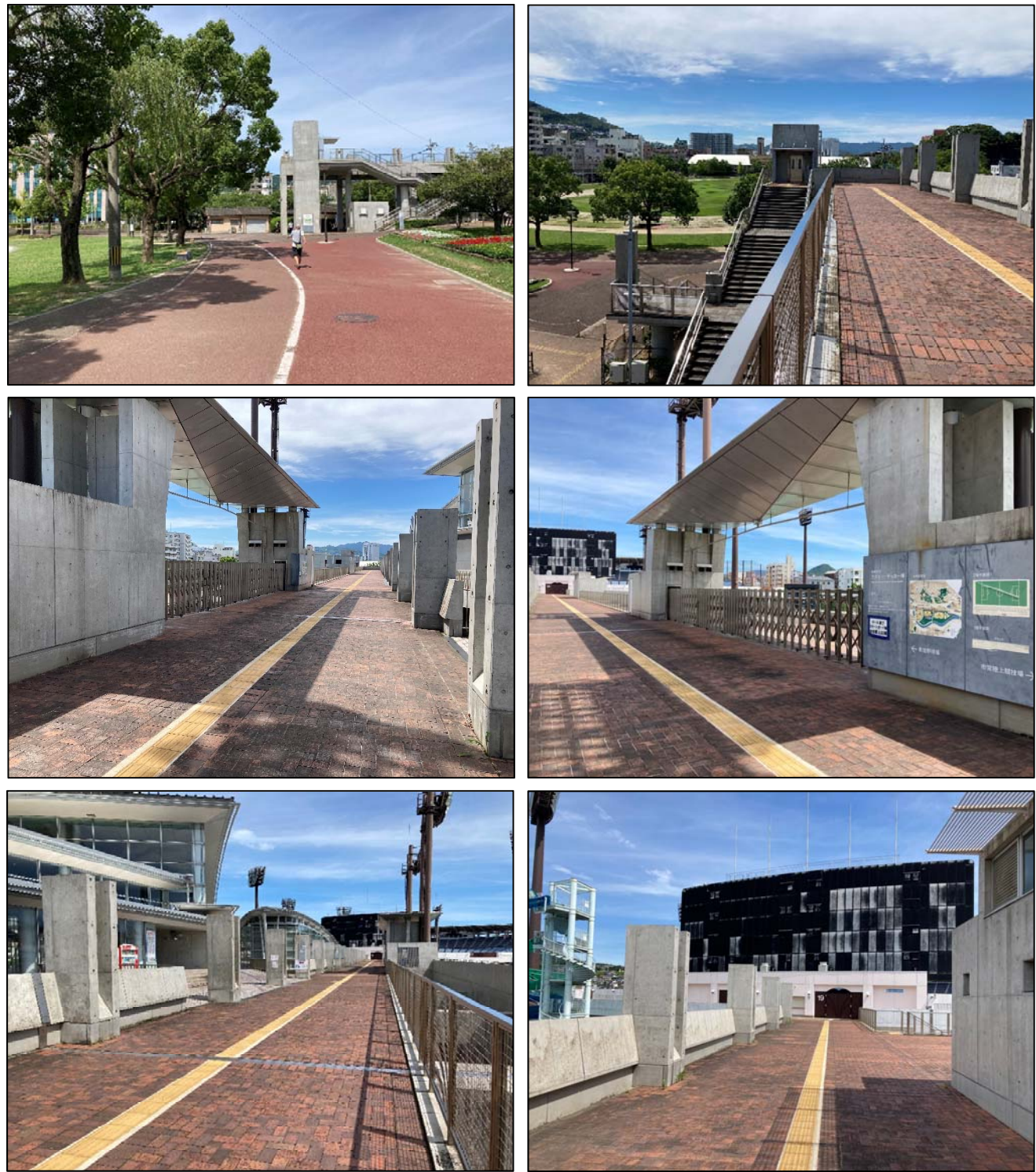
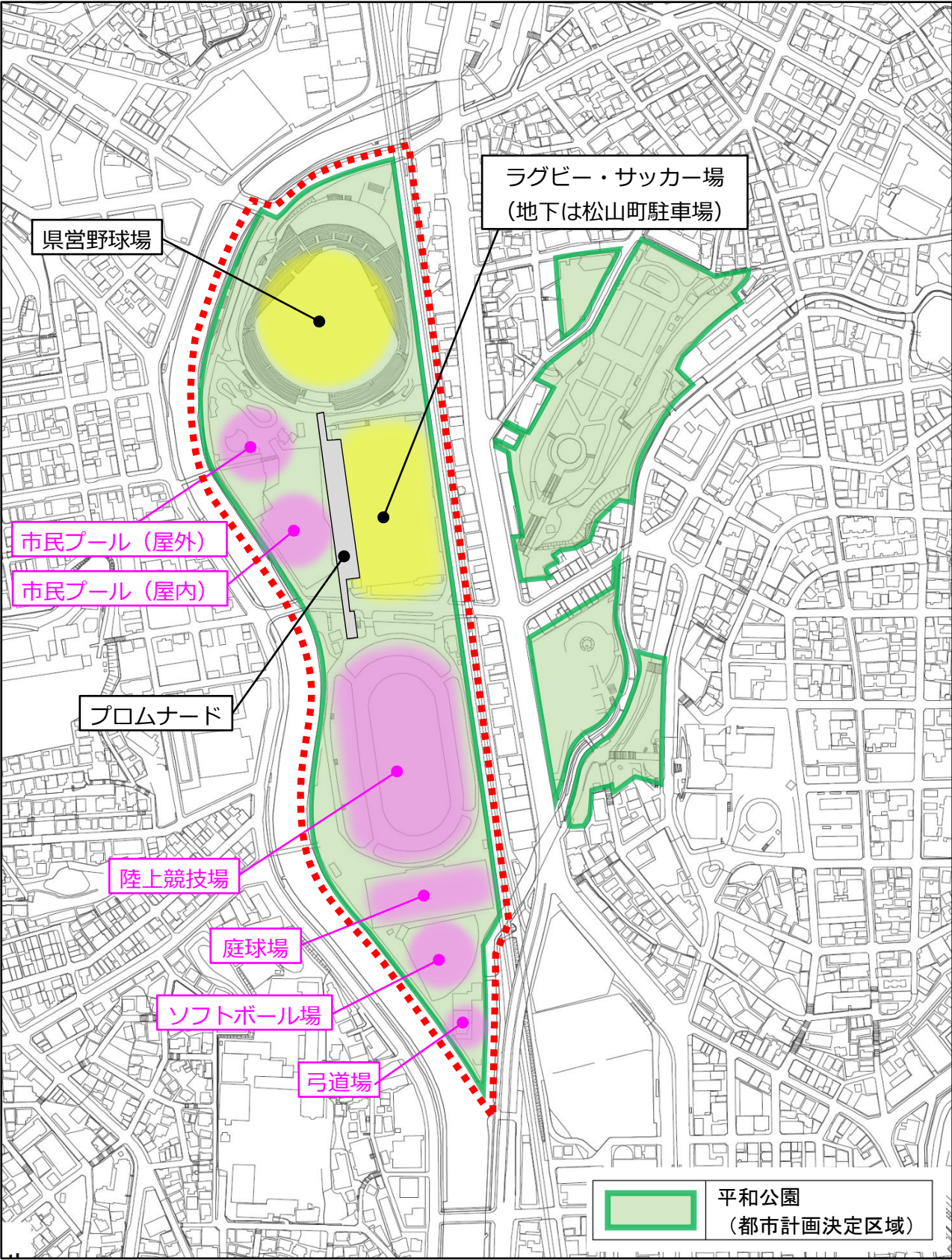


図-13 平和公園への出入口

3 平和公園の現状

(5) 平和公園を構成する各施設の利用状況

ア 西地区（一般国道 206 号の西側）



(ア) 弓道場

■施設概要

設置年度	敷地面積	建築面積	施設概要
昭和 30 年度 ※平成 26 年度増築	約 2,600 ㎡ (図面計測)	517 ㎡	近的 10 人立 (L=28m) 遠的 4 人立 (L=60m)

■利用状況

区分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
年間 (千人)	24	21	23	19	14
1 日当たり (人)	67	57	62	52	38

■主な大会等（令和元年度）

主な大会等	参加人数 (人) ※
市民体育・レクリエーション祭 (弓道競技)	250

※大会期間延べ人数

■主な利用者層

小学生	中学生	高校生	大学生	社会人
	○	◎	○	○

■写真



3 平和公園の現状

(イ) ソフトボール場

■施設概要

設置年度	敷地面積	建築面積	施設概要
昭和 37 年度	約 4,700 m ² (図上計測)	121.6 m ²	グラウンド 1 面 (両翼 65m) 照明設備 6 基、スコアボード 1 基

■利用状況

区分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
年間 (千人)	33	17	17	5	9
1 日当たり (人)	90	48	46	14	25

■主な大会等 (令和元年度)

主な大会等	参加人数 (人) ※
市民ナイターソフトボール大会	1,590
西日本男子大会	300
市民体育・レクリエーション祭	300

※大会期間延べ人数

■主な利用者層

小学生	中学生	高校生	大学生	社会人
				◎

■写真



(ウ) 庭球場

■施設概要

設置年度	敷地面積	建築面積	施設概要
昭和 28 年度 ※平成 24 年度屋根設置	約 6,000 m ² (図上計測)	5,655 m ² ※最高高さ 14.2m	7 コート、砂入り人工芝 屋根付き

■利用状況

区分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
年間 (千人)	240	265	240	159	154
1 日当たり (人)	658	725	658	434	422

■主な大会等 (令和元年度)

主な大会等	参加人数 (人) ※
長崎市中学校テニス競技新人大会	800
市民体育・レクリエーション祭 (ソフトテニス競技)	600
長崎県高等学校新人体育大会	300

※大会期間延べ人数

■主な利用者層

小学生	中学生	高校生	大学生	社会人
○	○	○	○	○

■写真



3 平和公園の現状

(エ) 陸上競技場

■施設概要

設置年度	敷地面積	建築面積	施設概要
昭和 28 年度 ※平成 11 年度スタンド撤去	約 38,200 ㎡ (図上計測)	－	1 周 400mトラック 1 周 500m・600m走路

■利用状況

区分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
年間 (千人)	15	32	19	36	7
1 日当たり (人)	41	89	52	98	18

■主な大会等 (令和元年度)

主な大会等	参加人数 (人) ※
長崎市 PTA 連合会大運動会	4,000
長崎市老人クラブ連合会スポーツ大会	1,000
市民体育・レクリエーション祭	250

※大会期間延べ人数

■主な利用者層

小学生	中学生	高校生	大学生	社会人
○	○	◎	○	○

■写真



(オ) 市民総合プール

■施設概要

設置年度	敷地面積	建築面積	施設概要
平成 8 年度	約 14,600 ㎡ (屋内・屋外 プール敷地)	6,818 ㎡ (延床面積 9,885 ㎡) ※最高高さ H=23.4m	50m公認プール (8 コース) 25m公認プール (7 コース) 幼児・児童プール 観客席 (50mプール) 1,380 席 観客席 (25mプール) 300 席

■利用状況

区分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
年間 (千人)	187	175	166	145	84
1 日当たり (人)	511	480	456	396	231

■主な大会等 (令和元年度)

主な大会等	参加人数 (人) ※
九州ジュニア	3,490
長崎県春季招待水泳公認記録会	2,170
長崎県高総体	1,490

※大会期間延べ人数

■主な利用者層

小学生	中学生	高校生	大学生	社会人
○	○	○	○	○

■写真



3 平和公園の現状

(カ) ラグビー・サッカー場

■施設概要

設置年度	敷地面積	建築面積	施設概要
平成 9 年度	約 20,900 m ² (図上計測)	3,248.3 m ²	グラウンド 1 面 (12,300 m ²) 収容人数 約 2,500 人

■利用状況

区分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
年間 (千人)	120	115	126	77	70
1 日当たり (人)	327	316	344	211	190

■主な大会等 (令和元年度)

主な大会等	参加人数 (人) ※
市民体育・レクリエーション祭 サッカー競技	1,000
長崎県中学校総合体育大会 ラグビー競技	800
高円寺杯 U-15 サッカーリーグ 2019 長崎県 FA リーグ 2 部	130

※大会期間延べ人数

■主な利用者層

小学生	中学生	高校生	大学生	社会人
○	◎	◎	○	○

■写真



(キ) 県営野球場

■施設概要

設置年度	敷地面積	建築面積	施設概要
平成 9 年度	33,861 m ² (球場面積 : 25,184 m ²)	10,644.94 m ²	グラウンド 1 面 (13,481 m ²) 両翼 99.1m 中堅 122.0m 収容人数 約 25,000 人 鉄筋コンクリート造 4 階建

■利用状況

区分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
年間 (千人)	128	115	115	131	43
1 日当たり (人)	350	316	315	359	118

※大会期間延べ人数

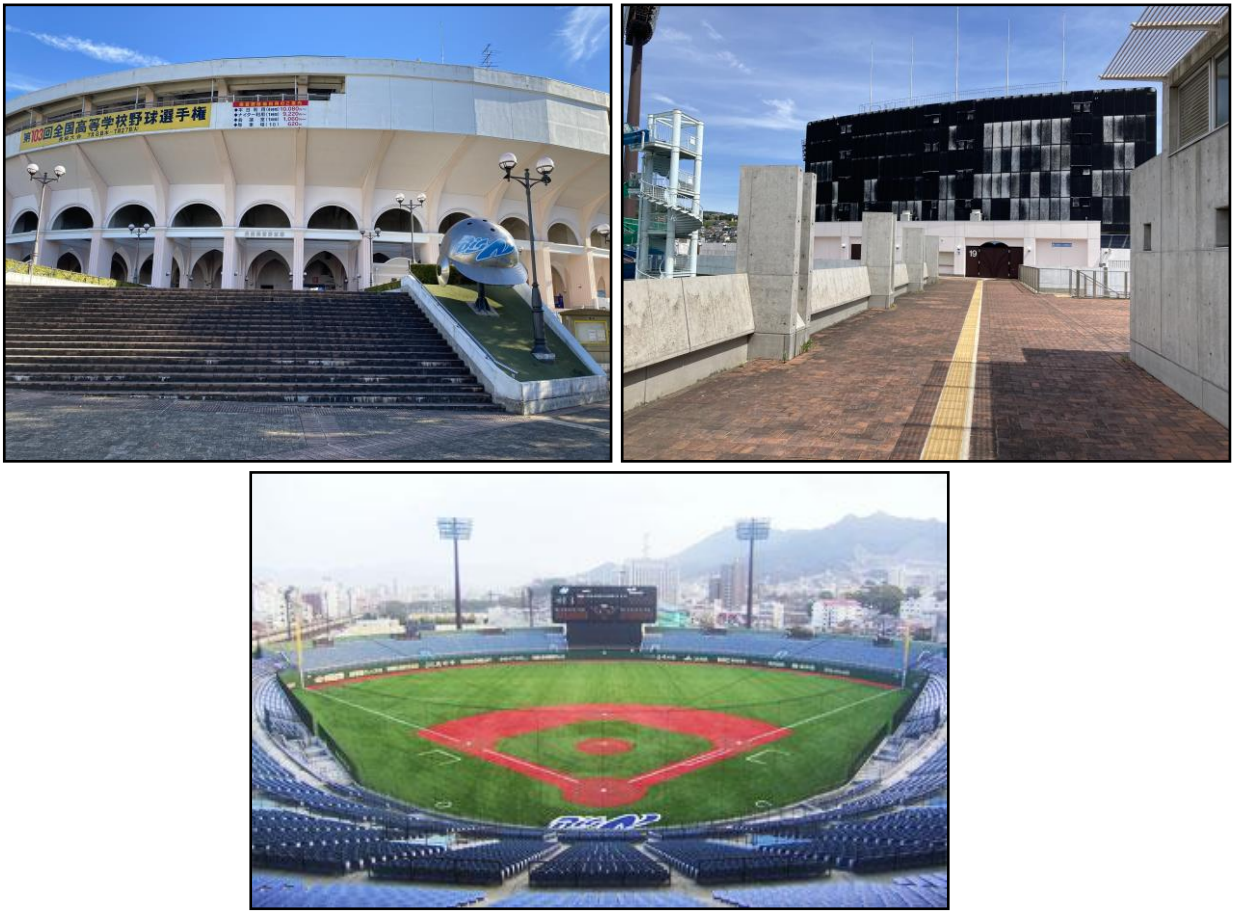
■主な大会等 (令和元年度)

主な大会等	参加人数 (人) ※
ローマ教皇訪日ミサ	30,300
全国高校野球選手権長崎大会	26,000
プロ野球公式戦 ソフトバンク vs 日本ハム	18,000

■主な利用者層

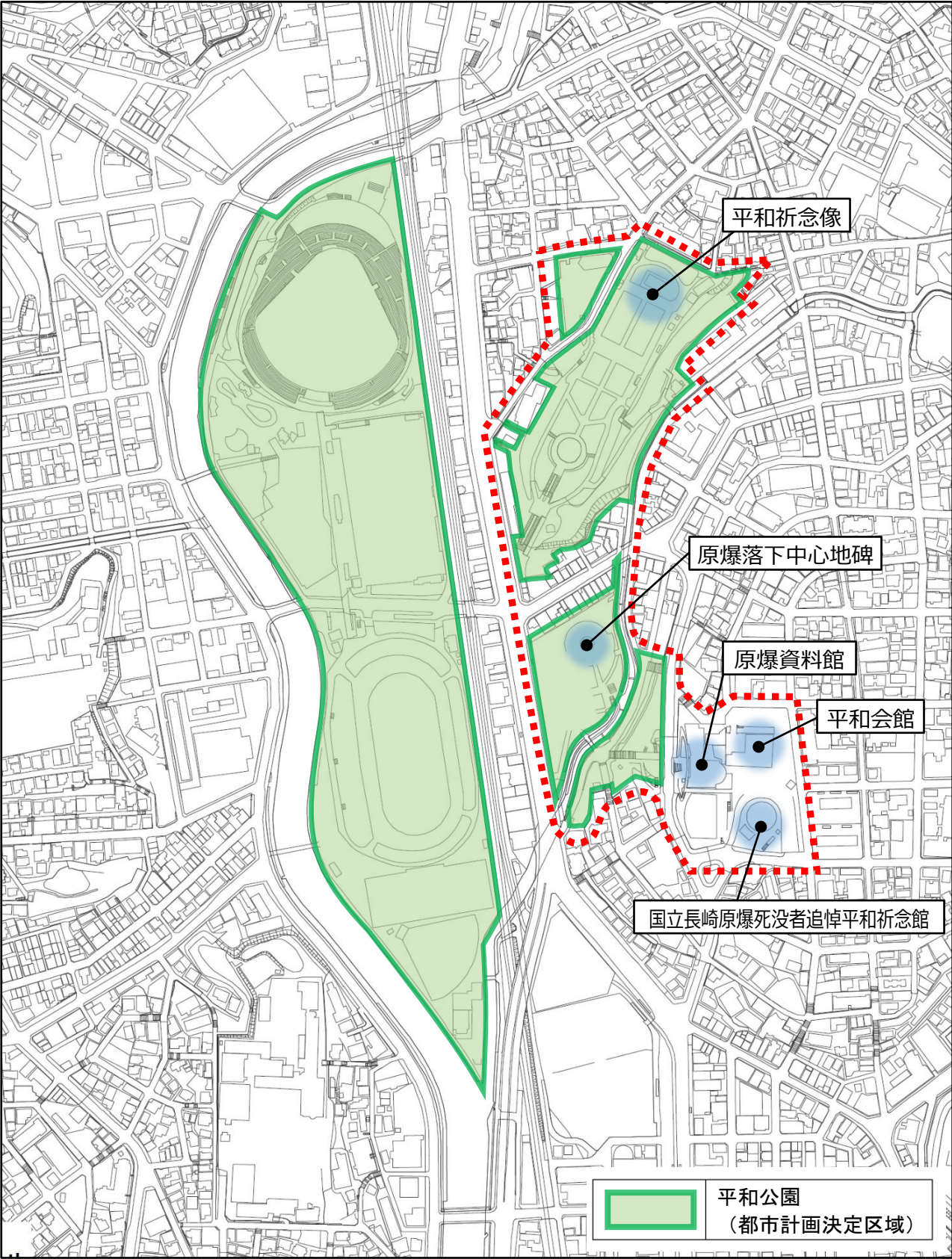
小学生	中学生	高校生	大学生	社会人
	○	○	○	○

■写真



3 平和公園の現状

イ 東地区（一般国道 206 号の東側）



(ア) 原爆資料館（平成 8 年建設）

■ 利用状況					
区分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
年間（千人）	684	705	678	693	236
1 日当たり（人）	1,874	1,932	1,858	1,898	647

(イ) 平和会館（昭和 56 年建設）

■ 利用状況					
区分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
年間（千人）	26	30	31	31	13
1 日当たり（人）	72	83	85	85	36

(ウ) 国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館（平成 15 年建設）

■ 利用状況					
区分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
年間（千人）	132	134	139	147	58
1 日当たり（人）	362	367	381	404	159